

梅雨の時期に関するお知らせ

平成24年7月26日

福島地方気象台

本日、仙台管区気象台は、「東北南部と東北北部は、7月26日ごろに梅雨明けしたとみられます」と発表しました。

東北地方では、日本海側は気圧の谷の影響で弱い雨の降っているところがありますが、その他の地域は高気圧に覆われておおむね晴れています。日本海側の雨は午後には次第に止み、晴れるところが多くなるでしょう。また、向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

(参考事項)

東北南部

| | |
|---------|---------|
| 平年の梅雨明け | 7月25日ごろ |
| 昨年の梅雨明け | 7月 9日ごろ |

東北南部の梅雨入りを発表した6月9日から、7月25日までの降水量の合計(速報値)と同期間の平年値(かっこ内)は、次のとおりです。

福島 282.5ミリ (244.7ミリ) 白河 249.0ミリ (309.4ミリ)

小名浜 290.5ミリ (253.7ミリ) 若松 276.5ミリ (248.7ミリ)

以下はアメダス観測所の値

相馬 336.5ミリ (277.9ミリ) 郡山 262.0ミリ (266.8ミリ) 田島 199.5ミリ (263.7ミリ)

(平年値は1981～2010年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、梅雨入りと梅雨明けには、平均的に5日程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。